



平成 28 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 宮 下 功
 (コード番号2296 東証1部)
 問 合 せ 先 経営企画部IR室長 高 武 彰
 (TEL 03-5723-6889)

伊藤ハム米久グループ 中期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、2016年度より5年間を対象期間とする中期経営計画「中期経営計画2020」(以下「本計画」といいます。)を策定しましたのでお知らせいたします。

本計画では、成長する商品カテゴリー、販売チャネルへの取組(成長市場への対応強化)に最注力し、並行して既存事業の規模拡大を図ります。またシナジー効果を追求し、「コスト競争力強化」「機能再編」を進めます。

当社グループの目指す企業像として、「私たちは事業を通じて、健やかで豊かな社会の実現に貢献します」を理念とし、本計画最終年度において、売上高1兆円、経常利益300億円、経常利益率3%以上を達成し、ビジョンの実現を目指します。

記

1. 目指す企業像

グ ル ー プ 理 念	私たちは事業を通じて、健やかで豊かな社会の実現に貢献します
ビ ジ ョ ン	フェアスピリットと変革への挑戦を大切に、従業員とともに持続的に成長する食品リーディングカンパニー
行 動 指 針	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心と品質の追求による、価値ある商品とサービスの提供 ・有言実行の徹底による信頼関係の構築、強化 ・全員参加の闊達な意思疎通と相互理解による能力開発と育成 ・コンプライアンスを最優先とした、公明正大で透明性のある行動 ・地球環境に配慮した事業活動の推進

2. 基本戦略

事業規模拡大	効率化・競争力強化
成長市場対応強化 <ul style="list-style-type: none"> ・成長する「商品カテゴリー×販売チャネル」 ・海外生産と海外市場での販売拡大 既存事業拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ハム、ソーセージのシェアアップ ・国内食肉生産の拡大 ・人材、提案力を通じた実需への到達力強化 	生産の最適化 仕入業務の効率化・競争力強化 物流業務の効率化・競争力強化 機能再編

3. 定量目標

	2021年3月期(計画)	2016年3月期(実績)
売上高	1兆円	8,174億円
経常利益 (うちシナジー効果)	300億円 50億円	182億円
経常利益率	3.0%	2.2%

(オペレーティングセグメント情報)

	2021年3月期(計画)		2016年3月期(実績)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
加工食品事業	4,000億円	160億円	2,763億円	77億円
食肉事業	6,000億円	145億円	5,397億円	99億円
その他・全社調整	—	△15億円	13億円	△2億円
連結計	1兆円	290億円	8,174億円	173億円

※2016/03期実績は、伊藤ハム・米久決算実績の単純合算値で表記しております。

また米久株式会社の2016/03期実績は13ヶ月決算です。

4. 投資と株主還元

設備投資	本計画の成長投資を含め5年間830億円規模を想定。
株主還元	株主還元は、安定的な配当を基本に配当性向30%を目標とする。

以上

※本資料において掲載されている、当社本計画の現在の計画、見通し、戦略等は、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。従いまして、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであることをご承知おきください。実際の業績は、様々な要因の変化により見通し等と大きく異なることがありますので、本資料の利用は利用者の判断によって行いますようお願い致します。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。